

国際技術実習

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年10月06日 ～2019年10月19日	大韓民国	漢陽大学	<ul style="list-style-type: none"> ・電子情報システム学科、国際理工学専攻 ・修士1年生、学部4年生 	(芝浦工業大学) 学生2名、教員1名 (漢陽大学) 学生2名	山崎 託(電子情報システム学科)、三好 匠(電子情報システム学科)、井上 雅裕(電子情報システム学科)、井岡 惠理(電子情報システム学科)、間野 一則(電子情報システム学科)



図1 Hanyang University Gate

韓国の漢陽大学ERICAキャンパスにて研究室配属型のPBLを実施した。本PBLには、本学教員と学生、漢陽大学教員とその研究室学生、インドネシアのITSの学生間で交流を行いながら、各学生が行っている研究について議論し、研究を発展させた。本学学生は、研究室について自身の研究計画および研究分野から漢陽大学の教員と研究のマッチングを行う。その後、配属された漢陽大学の研究室に実際に滞在しながら、教員及び研究室学生と研究に関する議論を行いながら学習を進める。上記の通り、配属先の研究室は本学教員、漢陽大学教員、及び学生の研究計画書に基づき事前にマッチングできているため、事前に研究内容について伝わっていることもあるため適切に研究に関する議論を行うことが可能であった。また、学生は、研究室学生や教員と研究活動を通じながら交流及び研究の発展を行い、コミュニケーション能力を向上させるだけでなく、自身の研究を適切に先方に伝える能力を向上させることができた。



図2 gPBLの説明



図3 Hanyang University 2



図4 Lunch